



獣の刻印を受けている者たちと獣の像を拝む者たち。

獣の刻印、反キリストの数字 666 を右手か額に受けている、反キリストに忠誠を誓った人たち。

獣の像、エルサレムの第 3 神殿に安置されている反キリストの偶像を礼拝する者たち。

彼らだけが罹る悪性の腫れものです。

全く罹らない人たちと、酷く罹って喘ぐ人たちの真二つに分かれるんです。

罹らないのは、獣の刻印を受けなかった人たちと、獣の像を拝むことを断固拒否した人たち。

すなわち、キリストを信じて告白していた人たちですね。

もう 1 つの可能性は、反キリストに従っているのでもなく、キリストに従っているのでもない、この時点でもなお迷っている人たちに、反キリストに従った人たちだけが罹る、目で見て分かる悪性の腫れものを見せることによって決心を促すことです。

反キリストの正体は悪魔の化身です。悪魔によって立てられた特殊な人物。彼らの最後は滅びです。

この期に及んでなお決心がついていない人たちに警告とチャンスを与えるために、**第 1 の鉢の裁き**が行われたと言えます。

神の願いは、神に信頼する人たちを守ることです。

同時に、今は神から離れている人を何とかして 1 人でも多く神に立ち返らせ、救いに与らせたいという熱い熱い思いがあるんですね。この思いは艱難時代だけでなく、今も変わりません。

今まであっさり黙示録で聖書預言の立ち方について紹介して来ましたが、まだキリストを信じ受け入れていない方はぜひ信じ受け入れてください。

神はあなたを喜んで赦し、受け入れてくださる方です。

次回は第 2 ・第 3 の鉢を続けてご紹介します。

チャンネル登録もお願いします。ではまた お目にかかりましょう。さよなら！

### イザヤ 55:7

**主に帰れ。そうすれば、主はあわれんでくださる。私たちの神に帰れ。豊かに赦してくださるから。**

☆使用した聖書は「聖書 新改訳 2017」です。